

電気電子情報工学科

卒業に関する説明 (4年生)

2022年度



履修要綱

大学の理念と目的

I. 共通基盤教育

共通基盤教育の授業科目配当表

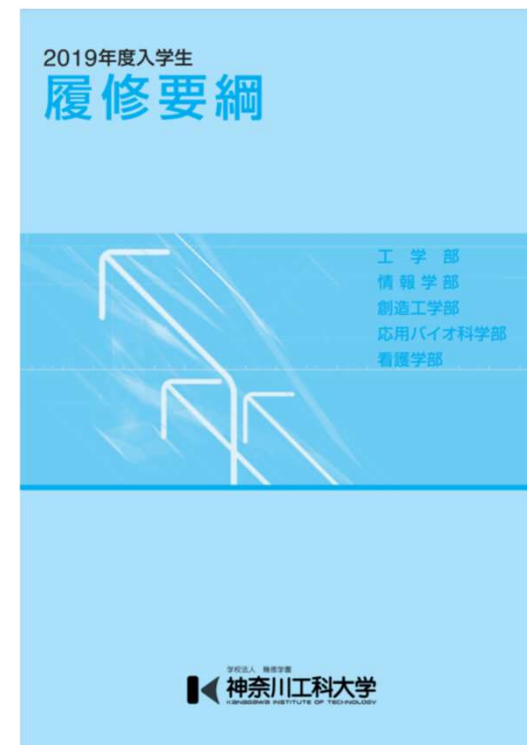
II. 専門教育

電気電子情報工学科 専門科目配当表

卒業研究履修の資格

卒業要件

III. Stop the CO2プログラム



2019年度入学生用

注:履修要綱は卒業まで使用します。決して紛失しないようにしてください。



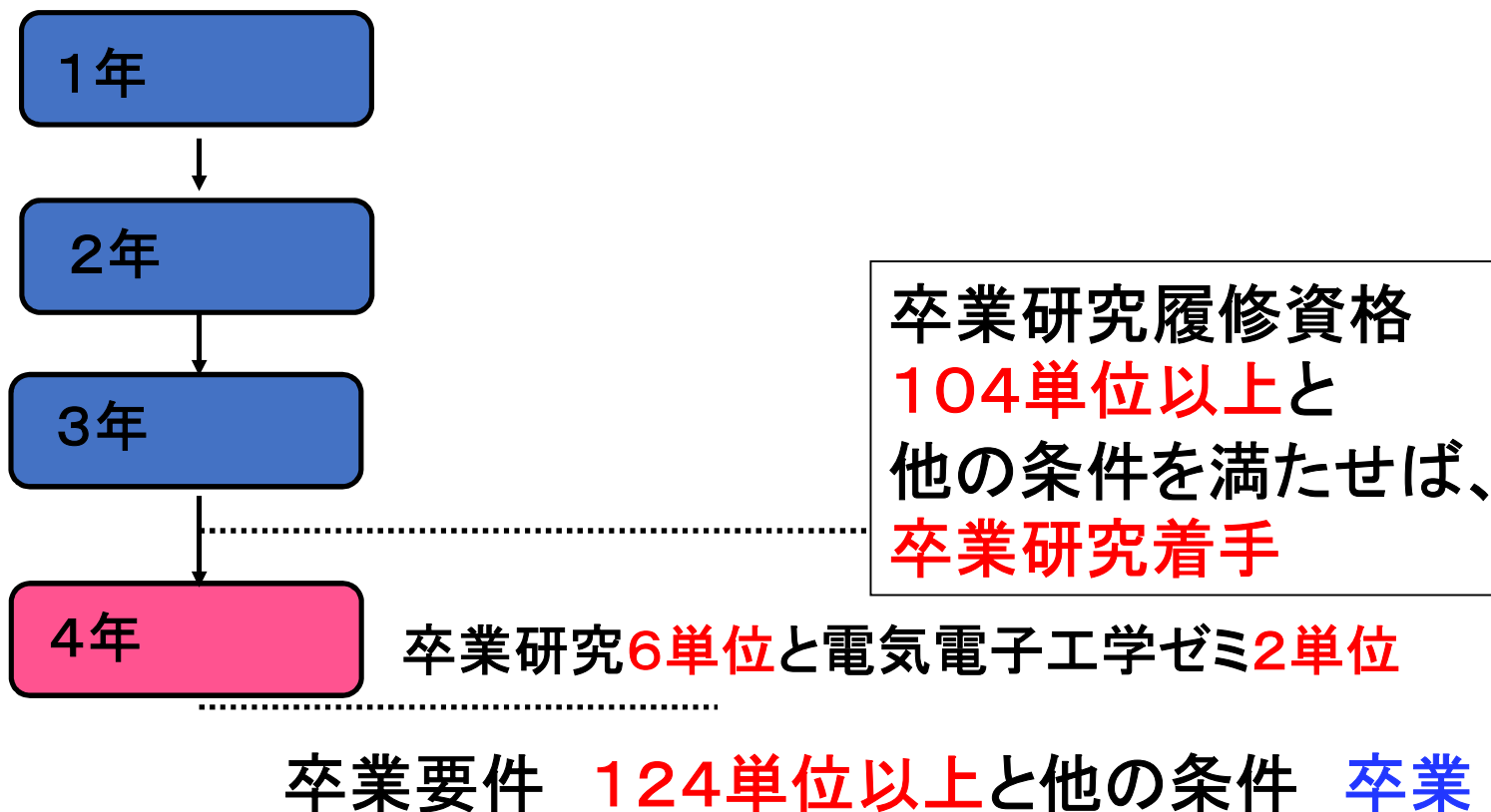
本学科のコース制について

- EA(実践的エンジニアコース)
個性(得意分野)を伸ばす→選択の自由度大
- EB(グローバルエンジニアコース)
国際的に通用する国家資格「技術士」の一次試験免除
「修習技術士」の資格が得られます。
- EC(電気主任技術者コース)
電気主任技術者関係の資格取得を目指す
- ET(電気電子特別専攻)
大学院や企業の研究所で活躍できるように基本概念の習得および応用力を育成

注意： 4年次はコース変更ができません。



卒業までのプロセス



前期終了時点で、卒業研究および電気電子工学ゼミ以外の全ての卒業要件を満足していることが望ましい。



履修要綱 p.62 卒業要件

各コース、共通基盤教育、専門教育の
単位数が異なります。

EBコースは、EA、ECコースと比較して
専門教育科目を多く取る必要があります。

教育区分		必選別	卒業必要単位数			
			A	B	C	
共通基盤教育	導入系	必修	1	1	1	
	倫理系	必修	—	2	—	
		選択	2	—	2	
	人文社会系	必修	2	2	2	
		a群	選択	4	6	4
		b群	選択	2	2	2
		c群	選択	2	2	2
	倫理系、人文社会系（自由選択）		選択	2	—	2
	健康・スポーツ系		選択	1	1	1
	英語基礎系		選択	4	4	4
	言語応用系	選必	—	3	—	
		選択	3	2	3	
	数理情報系	必修	4	4	4	
選択		2	2	2		
キャリア系		必修	3	3	3	
		(小計)	(32)	(34)	(32)	
専門教育			必修	34	49	54
	専門基礎導入	a~d群	選必	7	9	7
	専門基礎	a~c群	選必	6	8	6
			選択	8	—	4
	専門基礎・専門		選必	—	—	4
	専門	a~d群	選必	2	6	2
			選択	22	16	2
			選択	—	2	—
		(小計)	(79)	(90)	(79)	
任意			13	—	13	
合計			124	124	124	



履修要綱 p.64
 卒業要件
 (電気電子特別専攻)

教育区分		必選別	卒業必要単位数	
共通基盤教育	導入系	必修	1	
	倫理系	選必	2	
	人文社会系		必修	6
		a群	選択	2
		b群	選択	2
		c群	選択	2
	健康・スポーツ系	選択	1	
	英語基礎系	必修	8	
	言語応用系	必修	6	
	数理情報系	必修	2	
キャリア系	必修	6		
	(小計)		(38)	
専門教育	専門基礎導入	必修	15	
	専門基礎	必修	28	
	専門	必修	21	
		選択	22	
		(小計)		(86)
合計			124	



成績表(EAコースの例)

区分	卒業要件	取得単位					合計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1年	2年	3年	4年	認定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2			2			2			
人文社会系	10	8	4				12			
倫理人社自由	2						0			
健康スポーツ系	1	2					2			
英語基礎系	4	2	2				4			
言語応用系	3	4					4			
数理情報系	6	6					6			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択	—						0			
共通基盤合計	32	23	6	2		3	34			
専門導入必修	6	3	3				6			
専門導入選必	7	8					8			
専門導入選択	—			2			2			
専門基礎必修	16	9	7				16			
専門基礎選必	6		6				6			
専門基礎選択	8	4	4				8			
専門 必修	12			4			4	8		8
専門 選必	2			2			2			
専門 選択	22		4	18			22			
専門教育選択	—									
任意	13		4	5			9			
総合計	124	47	34	33		3	117	8		8

卒業研究6単位、電気電子工学ゼミ2単位

区分	卒業要件	取得単位					合計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1年	2年	3年	4年	認定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2			2			2			
人文社会系	10	8	6				14			
倫理人社自由	2						0			
健康スポーツ系	1	2					2			
英語基礎系	4	2	1				3	1		
言語応用系	3	4					4			
数理情報系	6	6					6			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択	—						0			
共通基盤合計	32	23	7	2		3	35	1		
専門導入必修	6	3	3				6			
専門導入選必	7	8					8			
専門導入選択	—			2			2			
専門基礎必修	16	9	7				16			
専門基礎選必	6		6				6			
専門基礎選択	8	4	4				8			
専門 必修	12			4			4	8		8
専門 選必	2			2			2			
専門 選択	22		4	16			20	2		
専門教育選択	—									
任意	13		5	5			10			
総合計	124	47	36	31		3	117	11		8

前期: 英語と専門科目に不合格があった場合

英語が
前期で不合格



後期に受講し
試験に合格する



専門科目が
前期で不合格



重要事項

- **単位認定科目(検定)について**
検定等で単位認定申請を検討している場合は
早めに手続きをさせていただきます。

例:

- ・単位認定されている資格に合格していた
- ・TOEFL、TOEICで、大学が指定している点数以上得られた

**教務課への申請手続きが遅れると対応が間に合
わず、単位不足で卒業できないこともあります。**



国家資格に関する説明（卒業後）

- **第二種電気工事士の筆記試験免除**

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により筆記試験が免除となる。

- **電気主任技術者免状**

所定の科目を修得し卒業した場合、実務経験により免状を申請できる。

- **電気通信主任技術者試験の一部免除**

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により、電気通信主任技術者試験のうち、「電気通信システム」の試験科目が免除となる。

- **工事担任者試験の一部免除**

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により、工事担任者試験のうち、「電気通信技術の基礎」の試験科目が免除となる。



以上で説明を終わります

